

事業評価シート

資料4-2

<事業内容>

No.	1	担当課名			
区分	推進_横	実施課 (R4)	雇用商工課	回答課 (R5)	雇用商工課
名称	関係人口を活用したリノベーションまちづくり事業				
目的	館山市内の建物や空間のリノベーションを進めるとともに、地域の求人と求職者の希望する仕事とのミスマッチを解消するため、まずはIT系企業の合宿等を誘致することなどにより、地域に関わる人々の意識改革や新たな仕事の創出につなげる。また、新たな働き方の提案を通じ、関係人口を含む若者がチャレンジ・定着できるための支援を行い、まちの活性化と賑わいの創出を目指す。				
事業概要	詳細事業名 ・ リノベーションまちづくり推進事業				
	<<リノベーションまちづくり推進事業>> ・ 館山駅周辺地域等の空き店舗や未利用地の有効活用を図り、併せて起業並びに雇用機会の促進を図るとともに、リノベーションまちづくりを持続可能な取組とするためにリノベーションまちづくり構想（ビジョン）の策定を官民連携で行った。				
期間	令和4年4月 ～ 令和5年3月				

<事業に関する経費>

計画事業費	7,700,000 円	執行（実績）額	7,700,000 円
		交付金充当額	3,850,000 円

<総合戦略での位置づけ>

基本目標	“若者”の夢と希望をかなえる～若者の元気アップ～
目指す方向性 (政策分野)	館山市の特性を活かした多様な「しごと」の創出
講ずべき施策	商業・工業の活性化によるまちの元気創造

<本事業における重要業績評価指標（KPI）【推進_横】>

KPI	事業開始前 (R1年度)	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	KPI増加 分の累計	
		目標値	目標値	目標値	目標値	
1	チャンネル登録者数	171	521	1,321	2,521	2,350
		※基準値	955	3,096	5,107	4,936
			183.3%	234.4%	202.6%	210.0%
2	事業を開始した店舗等	3	9	18	30	27
		※基準値	3	15	24	21
			33.3%	83.3%	80.0%	77.8%
3	増加した新規雇用者数	0	9	39	79	79
		※基準値	0	13	17	17
			0.0%	33.3%	21.5%	21.5%

＜事業の実施状況＞

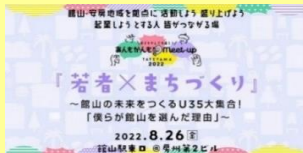
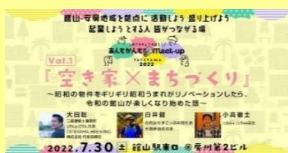
①リノベーションまちづくり構想（ビジョン）の策定

【内容】リノベーションまちづくり事業を持続可能な取組とし、民間と行政が同じ方向へ進むため、「リノベーションまちづくり構想」を策定した。



②リノベーションまちづくり講演会の開催（あんとかんもmeet-up）

【内容】市内事業者等の出会いの場の創出・ネットワークづくり・関係人口の創出を目的とした講演会を開催した。



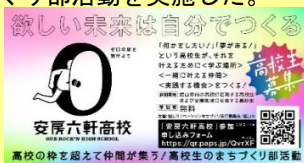
③起業支援に係る官民連携事業（マチナカ起業相談室）

【内容】起業・創業機運の醸成を図るため、起業希望者等のサポートを行った。



④地元高校生とのまちづくり部活動事業（安房六軒高校）

【内容】普段の高校生活では得られない経験や機会を提供し、大学卒業後、Uターンの促進につながるようなまちづくり部活動を実施した。



⑤空き店舗活用ワークショップ（AKIYALoop）

【内容】長須賀エリアでの空き家・空き店舗を題材としたワークショップを開催。また、「断熱・気密」を学ぶセミナーを開催した。



⑥地域関係団体等との共同事業

【内容】館山銀座振興会及び館山商工会議所青年部と連携・協力し、地域コミュニティの醸成を図るイベントを開催した。



⑦館山駅東口駐輪場跡地の利活用事業

【内容】地域住民や来訪者等が日常的に集まるコミュニティスペースとして、駐輪場跡地の利活用案を提案し、地域住民と市内事業者等がつながるマルシェを開催した。



●委託先：株式会社館山家守舎

<実績値等を踏まえた事業の評価>

- ・ 相当程度有効であった

【理由・説明】

- 本事業をきっかけとして館山駅東口エリアの空き店舗を活用し、新たに事業を開始した店舗が増加している。また、館山市のまちづくりに参加する人材やネットワーク、コミュニティの構築が図られてきている。
- 館山駅周辺地域の空き店舗や未利用地の有効活用を図り、併せて起業並びに雇用機会を増やした。
⇒◇事業を開始した店舗等：11件 ◇増加した新規雇用者数：4名
- 令和元年度、令和2年度のリノベーションスクールに参加した受講生やその関係者などの起業や、昨年度、起業相談窓口相談のあった方が、飲食店を開業されるなど、リノベーションまちづくりの取組が成果として現れている。

<実績値等を踏まえた今後の方針>

- ・ 事業の継続

【理由・説明】

- 「リノベーションまちづくり事業」は、第4次館山市総合計画『後期基本計画』の重点プランにも位置付けられており、遊休不動産の活用及び空き公共施設の利活用を目指し、地元商店街や地域事業者の方々との連携を深めながら、令和5年度も事業を継続していく。
- 令和5年度は、昨年度策定した「リノベーションまちづくり構想」に示されたとおり、①高校生によるまちづくり部活動事業、②顔の見える経済循環マルシェ、③空き店舗活用ワークショップ等の活動を官民連携で行っていく。

<戦略の見直し等の必要性>

特になし

事業評価シート

＜事業内容＞

No.	2	担当課名			
区分	推進_横	実施課 (R4)	雇用商工課	回答課 (R5)	雇用商工課
名称	関係人口を活用したリノベーションまちづくり事業				
目的	館山市内の建物や空間のリノベーションを進めるとともに、地域の求人と求職者の希望する仕事とのミスマッチを解消するため、まずはIT系企業の合宿等を誘致することなどにより、地域に関わる人々の意識改革や新たな仕事の創出につなげる。また、新たな働き方の提案を通じ、関係人口を含む若者がチャレンジ・定着できるための支援を行い、まちの活性化と賑わいの創出を目指す。				
事業概要	詳細事業名 ・ 企業誘致推進事業				
	≪企業誘致推進事業≫ ・ IT系企業に限らず、ベンチャー企業、フリーランスや個人事業者も対象とした合宿の誘致を図り、都市部だけではなく、地方でもインターネット環境さえ整えば仕事ができることを体験するとともに、それぞれのライフスタイルやワークスタイルを考えるきっかけづくりとして、「社会人向け・親子向けワーケーションモニターツアー」を行った。				
期間	令和4年4月 ～ 令和5年3月				

＜事業に関する経費＞

計画事業費	300,000 円	執行（実績）額	3,100,000 円
		交付金充当額	150,000 円

＜総合戦略での位置づけ＞

基本目標	“若者”の夢と希望をかなえる～若者の元気アップ～
目指す方向性 (政策分野)	館山市の特性を活かした多様な「しごと」の創出
講ずべき施策	商業・工業の活性化によるまちの元気創造

＜本事業における重要業績評価指標（KPI）【推進_横】＞

KPI	事業開始前 (R1年度)	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	KPI増加 分の累計	
		目標値	目標値	目標値	目標値	
1	チャンネル 登録者数	171	521	1,321	2,521	2,350
		※基準値	955	3,096	5,107	4,936
			183.3%	234.4%	202.6%	210.0%
2	事業を開始 した店舗等	3	9	18	30	27
		※基準値	3	15	24	21
			33.3%	83.3%	80.0%	77.8%
3	増加した新 規雇用者数	0	9	39	79	79
		※基準値	0	13	17	17
			0.0%	33.3%	21.5%	21.5%

<事業の実施状況>

1. 社会人向け「館山・地域課題への挑戦！ワーケーションモニター」

【日時】令和4年10月12日（月）～10月14日（水）

【対象】首都圏の企業の経営者、人事総務、社員など

【参加者】9社・12名 ※エントリー15名

【内容】

- ①LivingAnywhere Commons館山でのオリエンテーション（施設見学、取組紹介等）
- ②地域課題に挑戦する地域事業者とのワークショップ
 - ・八代 健正氏（NPO法人おせっ会理事長・富崎館CEO）「防災拠点構築による地域復興とコミュニティの再生」
 - ・沖 浩志氏（合同会社アルコ代表）「鳥獣被害対策と連携した地域資源の循環と食の発信」
 - ・小金 晴男氏（花しぶきリゾート&カンパニー会長・館山商工会議所副会頭）「後継者不足により衰退した定置網漁の継承と観光推進」



2. 親子向け「パパ・ママのやりたい！を叶える館山親子ワーケーションモニター」

【日時】令和4年12月25日（日）～12月27日（火）

【対象】首都圏在住の子育て世代

【参加者】3家族（8名） ※エントリー20家族（57名）

【内容】

- ①参加者自身が講師となり、館山市内在住の子育て世代を対象に、柔軟な働き方と楽しい子育て両立のノウハウを伝授するパパ・ママの交流「スキルアッププログラム」
 - ②山口恵子氏（南房総エリアのワーケーションコンシェルジュ）による子供たちの交流「音楽ワークショップ」
 - ③竹内聖一氏（たてやま・海辺の鑑定団）による沖ノ島でのフィールドワーク「海と森の再生活動」
- ※コーディネーター：今村茜氏（毎日みらい創造ラボ所属、ワーケーションコンシェルジュ）



3. 各取組に関する情報発信

移住定住プラットフォーム『TURNS』に「社会人向け・親子向けワーケーションモニター」のレポート掲載

<実績値等を踏まえた事業の評価>

- ・ 相当程度有効であった

【理由・説明】

- 社会人向けモニターでは、参加者と地元事業者の情報共有や意見交換を通じて、地域の知られざる魅力を発見し、今後の新規事業へのチャレンジに繋がるアイデアを頂戴した。
- 親子向けモニターでは、参加者と地域の親子がお互い学びあいながら、絆を深めることができ、地域の魅力を再発見する機会となり、シビックプライド向上のきっかけにもなった。

<実績値等を踏まえた今後の方針>

- ・ 事業の見直し（改善）

【理由・説明】

- 今回実施した社会人向けモニターや親子向けモニターの結果を受け、引き続き、ワーケーション推進業務に携わる地域おこし協力隊と連携し、地域と都市部企業等の人材を繋ぎ、関係人口の更なる創出・拡大や働く世代の移住促進、地域課題の解決を図るとともに、将来的なサテライトオフィス・企業誘致の実現を目指していく。

<戦略の見直し等の必要性>

特になし

事業評価シート

<事業内容>

No.	3	担当課名			
区分	推進_横	実施課 (R4)	雇用商工課	回答課 (R5)	雇用商工課
名称	関係人口を活用したリノベーションまちづくり事業				
目的	館山市内の建物や空間のリノベーションを進めるとともに、地域の求人と求職者の希望する仕事とのミスマッチを解消するため、まずはIT系企業の合宿等を誘致することなどにより、地域に関わる人々の意識改革や新たな仕事の創出につなげる。また、新たな働き方の提案を通じ、関係人口を含む若者がチャレンジ・定着できるための支援を行い、まちの活性化と賑わいの創出を目指す。				
事業概要	詳細事業名 ・ 関係人口創出・拡大推進事業				
	《関係人口創出・拡大推進事業》 ・ 令和2年度に考察した関係人口の創出・拡大を図るため、市政情報や館山で活躍する人材、起業等に関する動画コンテンツを作成し、館山市公認YouTubeチャンネル『館山TV』で情報発信を行うとともに、チャンネル登録者数を関係人口として測定した。				
期間	令和4年4月 ～ 令和5年3月				

<事業に関する経費>

計画事業費	1,000,000 円	執行（実績）額	1,000,000 円
		交付金充当額	500,000 円

<総合戦略での位置づけ>

基本目標	“若者”の夢と希望をかなえる～若者の元気アップ～
目指す方向性 (政策分野)	館山市の特性を活かした多様な「しごと」の創出
講ずべき施策	商業・工業の活性化によるまちの元気創造

<本事業における重要業績評価指標（KPI）【推進_横】>

KPI	事業開始前 (R1年度)	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	KPI増加 分の累計
		目標値	目標値	目標値	目標値
1 チャンネル登録者数	171	実績値	実績値	実績値	実績値
		521	1,321	2,521	2,350
		955	3,096	5,107	4,936
2 事業を開始した店舗等	3	達成率	達成率	達成率	達成率
		183.3%	234.4%	202.6%	210.0%
		9	18	30	27
3 増加した新規雇用者数	0	実績値	実績値	実績値	実績値
		3	15	24	21
		33.3%	83.3%	80.0%	77.8%
3 増加した新規雇用者数	0	目標値	目標値	目標値	目標値
		9	39	79	79
		0	13	17	17
		0.0%	33.3%	21.5%	21.5%

<事業の実施状況>

《令和4年度の『館山TV』の配信内容：計28本》

- 動画配信コンテンツ：20本
 - ・おすすめのサークル・コミュニティ、北条海岸BEACHマーケット、館山ブランド認定品（かんペレタス）、チャレンジ若潮マラソン、新成人座談会、館山ドライブ、女子旅、スイーツ旅、カフェ巡り、コワーキングスペース、鮎料理など
- ライブ配信：8本
 - 花火大会、あんもかんもmeet up、リノベーションまちづくり講演会
- 『館山TV』チャンネル分析
 - ・視聴者層 13～17歳：0.9% 18～24歳：3.7% 25～34歳：10.5%、35～44歳：24.2%
45～54歳：35.0% 55～64歳：18.6% 65歳以上：7.1%
 - ・性別 男性：31% 女性：69%
- 委託先：株式会社アットマーク

《（参考）関係人口の創出・拡大に向けた考察》

- 令和2年度において、館山市の関係人口を増やすため、以下の3つの要素が館山市が持つ魅力であり、核となると考察した。
 - ①豊かな自然と共存するワークライフスタイル
 - ②起業意欲のある若者を呼び込むリノベーションまちづくり
 - ③子育て・教育環境の充実

《（参考）YouTubeチャンネル登録者数（令和4年度末）》

- 合計5,107人
 - ①館山市公式チャンネル：853人
 - ②館山市公認チャンネル『館山TV』：1,430人
 - ③NPO法人おせっ会：2,824人



<実績値等を踏まえた事業の評価>

- ・非常に有効であった

【理由・説明】

- 動画コンテンツは民間によるアイデアに基づき、市民参加型・視聴者参加型の制作に留意した。
- 『館山TV』のチャンネル登録者数は令和3年度末時点と比較して478人増加し、期間中の総再生時間は1,814時間であった。
- 令和4年度に公開した動画に寄せられたコメントは、館山やまちの活性化に対して好意的な意見が殆どで、市外からのコメントが多く、関係人口の創出という目的に合った層に届いていることが確認できた。

<実績値等を踏まえた今後の方針>

- ・事業の見直し（改善）

【理由・説明】

- 『館山TV』については、計画期間である3年間の実施を経て、当初の目標であった事業に自立化まで至らなかったため一旦中止とするが、当該チャンネルを有効活用していくための方策を検討していく。
- 関係人口の創出・拡大に繋がる情報発信は、令和4年度に内閣府交付金事業の一環で作成した「館山市ワーケーション推進サイト」等を活用して取り組んでいく。

<戦略の見直し等の必要性>

特になし

事業評価シート

＜事業内容＞

No.	4	担当課名			
区分	推進_横	実施課 (R4)	雇用商工課	回答課 (R5)	雇用商工課
名称	関係人口を活用したリノベーションまちづくり事業				
目的	館山市内の建物や空間のリノベーションを進めるとともに、地域の求人と求職者の希望する仕事とのミスマッチを解消するため、まずはIT系企業の合宿等を誘致することなどにより、地域に関わる人々の意識改革や新たな仕事の創出につなげる。また、新たな働き方の提案を通じ、関係人口を含む若者がチャレンジ・定着できるための支援を行い、まちの活性化と賑わいの創出を目指す。				
事業概要	詳細事業名 ・ オンライン動画による移住等情報発信・相談事業				
	≪オンライン動画による移住等情報発信・相談事業≫ ・コロナ禍により気づかされた、新しいコミュニケーションスタイルによる移住定住や雇用の創出を図るため、関係人口創出・拡大推進事業により本市に興味を持ったさまざまな方に対し、通常の移住相談に加え、随時視聴ができるようオンライン動画による情報発信を行った。				
期間	令和4年4月 ～ 令和5年3月				

＜事業に関する経費＞

計画事業費	4,500,000 円	執行（実績）額	4,500,000 円
		交付金充当額	2,250,000 円

＜総合戦略での位置づけ＞

基本目標	“若者”の夢と希望をかなえる～若者の元気アップ～
目指す方向性 (政策分野)	館山市の特性を活かした多様な「しごと」の創出
講ずべき施策	商業・工業の活性化によるまちの元気創造

＜本事業における重要業績評価指標（KPI）【推進_横】＞

KPI	事業開始前 (R1年度)	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	KPI増加 分の累計	
		目標値	目標値	目標値	目標値	
1	チャンネル登録者数	171	521	1,321	2,521	2,350
		※基準値	955	3,096	5,107	4,936
			183.3%	234.4%	202.6%	210.0%
2	事業を開始した店舗等	3	9	18	30	27
		※基準値	3	15	24	21
			33.3%	83.3%	80.0%	77.8%
3	増加した新規雇用者数	0	9	39	79	79
		※基準値	0	13	17	17
			0.0%	33.3%	21.5%	21.5%

＜事業の実施状況＞

委託先：NPO法人おせっ会

＜移住相談業務＞

- 移住希望者に対する相談窓口や移住支援を実施
- 相談件数：224件
- 過去5年間の移住相談実績（移住相談窓口経由）

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
移住相談 延べ件数	面談・電話・メール	258件	255件	232件	202件	186件
	イベント	70件	107件	3件	16件	38件
	合 計	328件	362件	235件	218件	224件
移住相談	世帯数	179世帯	169世帯	104世帯	116世帯	130世帯
	世帯員数	343人	285人	189人	188人	202人
移住完了	世帯数	19世帯	25世帯	20世帯	14世帯	25世帯
	世帯員数	49人	49人	43人	27人	51人
	うち子育て世帯	7件	3件	7件	1件	6件

＜オンライン動画の作成・情報発信、配信イベント業務＞

- 移住情報の紹介動画を作成し、YouTubeに投稿
- 安房地域の求人募集企業をYouTubeライブで紹介



＜空き家の有効活用業務＞

- 空き家バンク物件の内見動画を作成し、YouTubeに投稿
- 令和4年度実績：動画投稿6件、成約数6件



＜実績値等を踏まえた事業の評価＞

- ・ 非常に有効であった

【理由・説明】

- チャンネル登録者数は当初の目標を上回る結果となった。
- 動画コンテンツは民間のアイデアに基づいて制作し、YouTube上では「館山への移住を希望する」旨の好意的なコメントを頂戴している。
- 空き家バンク物件の内見動画は、再生数の伸びが良く、問合せを受ける機会も多く、早期の物件成約に繋がっている。

＜実績値等を踏まえた今後の方針＞

- ・ 事業の継続

【理由・説明】

- 南房総市との定住自立圏共生ビジョンの取組（移住定住・就業促進事業）に位置付けていることから、令和5年度は南房総市と連携を図って移住相談業務を継続するとともに、本市及び圏域に興味を持った様々な人が、地域・場所・時間にとらわれず、随時視聴ができるようオンライン動画を作成する。
- 引き続き移住情報の紹介動画、空き家バンクの内見動画等を配信し、移住・定住の促進に繋げていく。

＜戦略の見直し等の必要性＞

特になし